1～4号機のすべてに作業員

福島第一の原子炉建屋　2号機1階の線量率も公表

東京電力は十八日、福島第一原子力発電所2号機の原子炉建屋に午前、3号機原子炉建屋一階に夕刻に事故後初めて作業員が入構した。

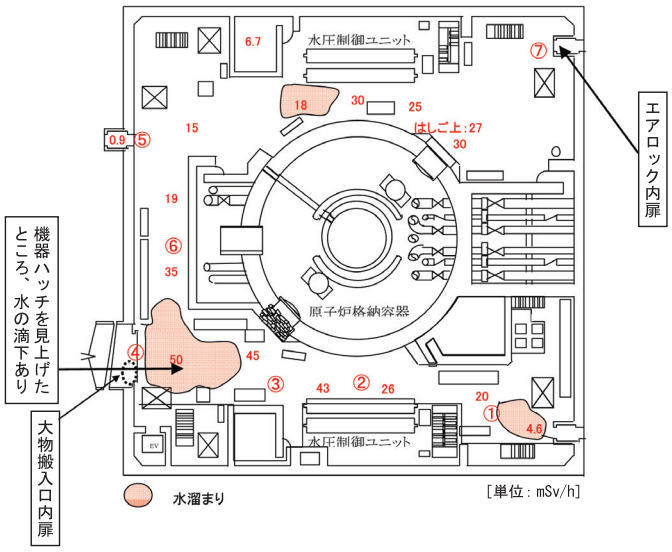
2号機では原子炉建屋一階に同社社員四名が入構し、時間は午前九時二十四分から十四分間。湿度が高く湿気によるモヤがひどかったという。被ばく量は最大四・二七mSv～最小三・三三mSvだった。空間線量率は最大で五十mSv／年だった。一部に水たまりが生じていた（‖下図）。

2号機では現在、使用済み燃料プールの循環冷却を行うため、電気ケーブルの敷設や熱交換器の搬入工事を進めている。

3号機には二人が約十分間入構した。作業員の被ばく量は高い方で二・八五mSv、空間線量は五十～百七十mSv／年だった。

原子炉建屋内には四月十七日に最初に4号機に作業員が入り、次いで1号機に五月五日に作業員十三人が初めて入っており、事故収束作業を行っている1～4号機原子炉建屋のすべてに人が入ったことになる。

2号機　原子炉建屋内（1階）の調査結果および線量測定結果



上図⑦の原子炉建屋の二重扉の内扉付近

の二本建で構成される。

発表者、訪中団員を募って開催するもので、技術セッションでの発表も募集している。主なテーマは、一体型モジュラー軽水炉の原子炉・炉心設計、原子力級溶接材料、発電所のデジタル計装制御、高経年化対策研究及び経年劣化管理、耐震性評価、新型炉開発、先進的建設工法など。テキストの使用言語および発表言語は日本語で、質疑応答は日本語・中国語逐次通訳とする。

期間中、広東核電集団有限公司（CGNPC）、大亜湾原子力発電所への訪問を予定。訪中団の構成は二十名程度、参加費六十三万円。募集締め切りは六月十日。詳細は、http://www.jef-site.or.jp/、連絡先は同機構（電話03―6229―1946）まで。

訪中団の参加・発表団員を募集

国際移転機構

日本技術者連盟／国際原子力発電技術移転機構は、当初四月に予定し東北地方太平洋沖地震の影響のため延期していた「原子力発電技術フォーラム」訪中団（団長＝榎本聰明・元東京電力副社長）を六月二十六日～七月二日に派遣する。

このフォーラムは、中国核能行業協会（CNEA）との共催で開催するもので、原子力発電技術分野における日中両国の協力強化を目的に、中国側からの強い要請もあり、福島第一原子力発電所事故に関するセッションと技術発表セッション

福島第一の津波襲来写真を公開

東京電力

東京電力は三月十一日の東北地方太平洋沖地震による地震・津波の影響写真を随時公開してきているが、今回は初めて福島第一原子力発電所への津波襲来時の詳細写真を公開した。事故当初の情報を関係会社などから募ったところ、外部から提供されたもの。

福島第一では主要建屋エリア全域が、基準海水面に対し十四～十五m、地面からは約四～五m浸水したとしている。

福島第二への津波襲来時の写真は、すでに公開されている（本紙既報＝4月14日号）。

5号機南側・個体廃棄物貯蔵庫東側のり面から撮影。高さ十mの北防波堤を乗り越えて第二波の津波が襲来し、物揚場の重油タンクやサージタンクを飲み込もうとしている。

集中廃棄物処理建屋四階から、北側の排気筒橋脚部を撮影＝午後三時四十三分ごろ＝。この後、中央に見える高さ五・五mのタンクも水没した。右上が太平洋

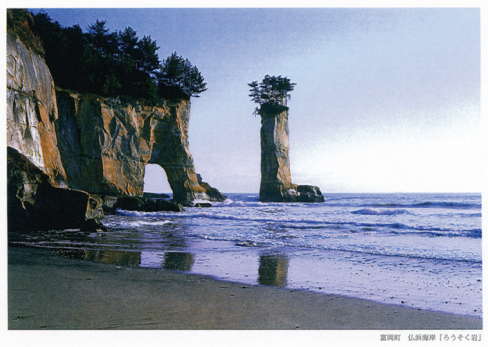
義捐金、カレンダーを避難者に

原産協会

原産協会は原子力産業界の会員企業などの有志を対象に行ってきた「福島原子力避難者」への義捐金募金活動を締め切った。

義捐金は個人、企業、団体など六百二十二件で総額二千十万円となった。二十日から同協会役職員が原子力災害で避難者を出している福島県の田村町、南相馬市、広野町、楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村、いわき市、川俣町の十三市町村に出向き届けることにしている。

また、同協会は福島事故による避難自治体関係者への見舞い活動の中で、避難者にとってカレンダーがないので困っているとの話に対応し、新たに「ふるさとカレンダー」（‖写真）を福島県内の印刷会社に依頼して作成、原子力避難自治体などに配布することにした。



富岡町　仏浜海岸「ろうそく岩」

同カレンダーでは、避難各地の四季の自然や祭りなどを写真で紹介している。

◇　◇

ピュータ開発に携わり福島にも製品を納入したことがあり、我がこととして大変心配し、何かできないかと模索して、やってまいりました。

▽私も若いころコン

者への見舞い活動の中で、避難者にとってカレンダーがないので、寄付します。

▽福島県の方々の避難生活が長引いている報道を聴くと心が痛みます。彼らの生活が少しでも楽になるように、今月小遣いを平分余らせられたので、寄付します。

▽原子力発電所開発に携わり、現場にいた者の一人として、避難されている皆様のご苦労は如何ばかりかと察し、お見舞い申し上げますと共に、一日も早い事態の好転を祈念いたしております。

▽福島県の方々の避難生活が長引いている報道を聴くと心が痛みます。彼らの生活が少しでも楽になるよう寄付いたします。

▽原子力発電所開発に携わり、現場にいた者の一人として、避難されている皆様のご苦労は如何ばかりかと察し、お見舞い申し上げますと共に、一日も早い事態の好転を祈念いたしております。

▽避難者の方々の生活が長引いている報道を聴くと心が痛みます。彼らの生活が少しでも楽になるよう寄付いたします。

▽原子力発電所開発に携わり、現場にいた者の一人として、避難されている皆様のご苦労は如何ばかりかと察し、お見舞い申し上げますと共に、一日も早い事態の好転を祈念いたしております。

▽福島発電所の建設に関わった者として非常に残念な心境ですが、避難者のお気持ちを察すれば一日も早い収束を願うばかりです